



平素は奈良市の教育・保育行政にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。
平成29年6月12日（月）に開催いたしました説明会の概要を以下のとおりまとめましたので、配布いたします。

今後も定期的に説明会やお知らせをとおして、今後の取り組み内容をお伝えさせていただきたいと考えておりますので、ご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

また、お知らせしておりました朱雀幼稚園舎の改修工事は、予定通り7月20日（木）より実施させていただくことになりましたので、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

1 当日の説明内容について

(1) こども園移行に向けた改修工事について

- 朱雀幼稚園と朱雀保育園については、両園舎を活用し平成30年4月にこども園移行することで方針決定し取り組みを進めているところですが、移行前年度にあたる平成29年度は移行に向けた園舎の環境改善やこども園移行に必要な施設改修等、両園舎の改修工事を実施します。
※主な改修工事内容一部抜粋
《保育室・リズム室》 床・壁・天井の美化、手洗い改修等（幼稚園舎については空調設置）
《園児用トイレ》 便器の洋式化、床の乾式化、手洗い等の機器の更新
《給食調理室増築（幼稚園舎）》

(2) 園舎の改修工事期間について

- 改修工事は朱雀幼稚園舎（Ⅰ期工事）と朱雀保育園舎（Ⅱ期工事）の2期に分けて実施します。
- 幼稚園舎の改修工事は幼稚園の夏休み開始から実施し、まず夏休み期間中に園舎の既存施設の改修を竣工させます。その後、夏休み終了後の9月から10月末までは、引き続き給食調理室の増築工事を実施します。
- 保育園舎の改修工事は、幼稚園舎の改修工事竣工後、11月～2月末の間で実施します。
- 工事にあたっては、ガードフェンス等で仮囲いを行い工事と保育を分離させることで安全対策を行います。また、工事車両の通行にあたっては、警備員の配置や送迎のピーク時は工事車両の通行を控える等の安全対策を行います。

(3) 保育園舎の改修工事中の保育について

- 保育園舎の改修工事においては、現状のままでは、余裕の保育室がなく、また幼稚園のような長期の休暇もないため、工事と保育を並行して行うことができません。そのため、工事期間中園児が安全・快適に過ごすための臨時的措置として、在園児の協力のもと3～5歳児の保育園児について、「リニューアルした幼稚園舎での保育」を実施させていただきます。
- 11月からの朱雀幼稚園舎での保育時の送迎方法等については、幼稚園舎の夏休み工事終了後、保育園舎の工事開始までの間に、具体的な内容を記した冊子を配布させていただきます。

2 当日の主な質疑内容と市の考え方

Q1 開放廊下に面している園児用トイレには廊下とトイレの間に扉がありませんが、今回の改修工事で扉は設置するのでしょうか。また、改修によってトイレのにおいは改善されるのでしょうか。

A1 開放廊下に面している園児用トイレと廊下の間に扉を設置することについては、扉を設置することにより、保育者の目が届きにくいというデメリットがあり、協議の結果、新たに扉は設置しないこととしました。また、トイレのにおいについては、原因と思われる排水管を含めた便器や床等を全面的に改修することにより改善できると考えています。

Q2 幼稚園舎の園庭の木製遊具は改修するのでしょうか。

A2 木製遊具については、老朽化しているとのことで改修要望をいただいておりますが、工事での対応は難しい状況です。そのため、工事とは別に修繕対応できるのか費用面も含めて検討しているところです。

Q3 保育室の床は塩ビシートを張るとのことでしたが、衛生面で問題ないのでしょうか。

A3 保育室の床は、クッションフロアという、一般の塩ビシートより厚みがあり、水に強く、汚れても拭き掃除できるシートに改修します。他のこども園でも移行を機にクッションフロアに改修している状況であり、現状の保育室の床と比べて、衛生面でより優れているものですのでご安心ください。

Q4 11月から1月中頃までの保育園舎の工事について、平城東公民館から工事車両が園の敷地内に入るとの説明でしたが、送迎と重なってしまわないでしょうか。また、工事車両で平城東公民館の駐車場が埋まってしまわないでしょうか。

A4 保育園舎の工事にあたっての工事車両の通行については、警備員を配置することや、送迎のピーク時は通行を控える等の安全対策を行います。また、工事車両は園庭内の工事ヤードに駐車することになりますので、基本的に平城東公民館へは駐車しません。

Q5 保育園舎の2階の開放廊下について、雨が降ると吹き降りで廊下が濡れてしまいます。今回の改修工事で、吹き降り対策はするのでしょうか。

A5 開放廊下の吹き降りについては、市内の市立園共通の課題であり、構造上改善は難しい状況です。そのような状況ですが、廊下が濡れてしまい滑ってしまう恐れがあるとのことなので、保育園舎2階の開放廊下の塩ビシートについては、より滑り止め効果がある塩ビシートに張り替えさせていただきます。

Q6 今回の工事で園舎の外壁塗装はするのでしょうか。

A6 外壁塗装を実施する場合は、園舎の周りすべてに足場を組み立て作業を行う大規模な工事となり、工期が長期化してしまい年度内の竣工が難しくなることから実施を見送りました。なお、他の市立園でもこども園移行にあたっての改修工事では、外壁塗装はしていない状況です。

Q7 幼稚園では、園児用の下駄箱はどこに設置されているのでしょうか。

A7 幼稚園舎においても下駄箱は、保育園と同じように各保育室の前に設置されています。

(仮称) 朱雀こども園移行に関する問い合わせ先

[担当課] 奈良市 子ども政策課 (市役所中央棟3階)

(担当) 柏木 ・ 北野

[TEL] 0742-34-4792 [FAX] 0742-34-4798

[MAIL] kodomoseisaku@city.nara.lg.jp

[市立幼保施設の再編に関する市のホームページ]

<http://www.city.nara.lg.jp/www/genre/0000000000000/1366066836305/index.html>

